

Nisri

公益財団法人 名古屋産業科学研究所
Nagoya Industrial Science Research Institute

産業科学フォーラム 2013

日 時 : 平成 25 年 10 月 18 日(金) 13 時~16 時 30 分

場 所 : 名古屋大学 VBL 棟 3 階 ベンチャーホール

テーマ : 先端的機械産業の課題と展望

— 将来の基幹産業としてのロボット、バイオメカニクス、宇宙航空

日本の将来の基幹産業として、ロボット、バイオメカニクス、宇宙航空分野の関連事業が注目されている。日本経済の将来展望としては、これらの分野を日本の基幹産業へ育成する必要がある、それに向けた人材育成は急務といえる。

本フォーラムでは、これらの分野の教育・研究に造詣が深く、長年優れた人材の育成に携わってきた研究者を講師として、将来の基幹産業として育成していくために必要なイノベーションとは何かについて、工学的な視点から解説と討論を行う。

講演プログラム

挨拶 (13:00~13:15) 主催者

講演

(1) (13:15~14:15) **ロボットと今後の産業** (西堀賢司 上席研究員)

「講演概要：ロボットは、日本が世界に誇れる技術・産業の一つです。ますます進行する少子高齢化のもとで発達が期待されるロボットと今後の産業について考えてみましょう。」

(2) (14:30~15:30) **ヒューマンライフ支援バイオメカニクス研究と課題**

(田中英一 名古屋大学大学院工学研究科教授)

「講演概要：ヒューマンライフ支援バイオメカニクスの内容と課題について展望するとともに、講演者らによる大腿骨近位部骨折防止用ヒッププロテクタの研究・開発例等を紹介する。」

(3) (15:30~16:30) **航空宇宙機エンジン開発の課題** (梅村 章 上席研究員)

「講演概要：特に、噴霧燃焼シミュレーター開発での問題点と解決策を論じる。最も重要な微粒化過程の認識において重大な勘違いがあったことが来年度予定の宇宙実験の準備研究より判明した。」

*参加いただける方は、事前に下記まで連絡願います。

公益財団法人 名古屋産業科学研究所 研究部

E-mail: dor@nisri.jp

*会場へのアクセス：地下鉄名城線 「名古屋大学」下車

3 番出口 徒歩 3 分

